Creative Enzymes®

ネイティブE. coli N-カルバモイルサルコシンアミダーゼ

Cat. No. NATE-0876

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、N-カルバモイルサルコシンアミダーゼは、次の化学反□を触媒する酵素です：N-カルバモイルサルコシン + H2O ⇌ サルコシン + CO2 + NH3。したがって、この酵素の2つの基質はN-カルバモイルサルコシンとH2Oであり、3つの生成物はサルコシン、CO2、およびNH3です。この酵素は、ペプチド結合以外の炭素-窒素結合に作用する加水分解酵素のファミリーに属し、特に線状アミドにおいて機能します。この酵素はアルギニンおよびプロリンの代謝に関与しています。
用途	N-カルバモイルサルコシンアミダーゼを、クレアチニンの測定のための診断テストで、クレアチニンデアミナーゼ、N-メチルヒダントインアーゼ（ATP加水分解）およびサルコシンオキシダーゼと組み合わせて使用してください。
別名	N-カルバモイルサルコシンアミダーゼ; N-カルバモイルサルコシンアミドヒドロラーゼ; カルバモイルサルコシンアミダーゼ

製品情報

種	E. coli
由来	E. coli
外□	白色凍結乾燥物
CAS登□番号	92767-52-7
活性	0.80-1.30 U/mg
混入物	クレアチナーゼ: <0.013 クレアチニナーゼ: <0.01 カタラーゼ: <30 ウリカーゼ: <0.01
pH安定性	7.3-8.3

保管・発送情報

安定性	-15から-25°Cの範□内で12ヶ月間の仕□範□内。乾燥した場所に保管してください。光から保護してください。